



どうして少なくなったの？①

○絶滅(ぜつめつ)の危機(きき)！

1936年にミヤジマトンボが初めて確認(かくにん)された潮汐湿地(ちょうせきしっち)は、1950年代後半に埋(う)め立てられたんだ。その後、3か所の生息地(せいそくち)が見つかったけれど、生息数はじょじょに少なくなっていったよ。1990年代以降(いこう)は、大きな台風(たいふう)の影響(えいきょう)で生息数が激減(げきげん)したんだ。



谷風の被害

谷風による波が原因で海底の砂がえぐれて湿地に流れ込むんだ。

○少なくなった原因(げんいん)は？

- ①台風や大雨などで山土や海砂が入りこみ生息地が狭(せま)くなる。
- ②海から海水が入ってこなくなり湿地(しっち)が淡水化(たんすいか)する。
⇒ほかのトンボのヤゴに食べられる。

海砂の被害

海につながる水路に海砂がたまると海水が入ってこなくなるんだ。



- ミヤジマトンボが初めて発見された潮汐湿地は1950年代に()られました。
- 大きな()の影響で生息数が激減しました。
- ()が減る原因は、湿地が()化することです。

気づき・感想



こたえ

どうして少なくなったの？①

○絶滅(ぜつめつ)の危機(きき)！

1936年にミヤジマトンボが初めて確認(かくにん)された潮汐湿地(ちょうせきしっち)は、1950年代後半に埋(う)め立てられたんだ。その後、3か所の生息地(せいそくち)が見つかったけれど、生息数はじょじょに少なくなっていったよ。1990年代以降(いこう)は、大きな台風(たいふう)の影響(えいきょう)で生息数が激減(げきげん)したんだ。



谷風の被害
谷風による波が原因で海底の砂がえぐれて湿地に流れ込むんだ。

○少なくなった原因(げんいん)は？

- ① 台風や大雨などで山土や海砂が入りこみ生息地が狭(せま)くなる。
- ② 海から海水が入ってこなくなり湿地(しっち)が淡水化(たんすいか)する。
⇒ほかのトンボのヤゴに食べられる。

海砂の被害
海につながる水路に海砂がたまり海水が入ってこなくなるんだ。



はじ はっけん ちょうせきしっち ねんだい

- ミヤジマトンボが初めて発見された潮汐湿地は1950年代に(埋め立て)られました。

おお たいふう えいきょう せいそくすう げきげん

- 大きな(台風)の影響で生息数が激減しました。

へ げんいん しっち たんすいか か

- が減る原因は、湿地が(淡水)化することです。

気付き・感想
